

近組 2024-006 号

2024 年 2 月 14 日

学校法人 近畿大学  
理事長 世耕 弘成 殿

近畿大学教職員組合  
執行委員長 光永 靖

### 団体交渉要求書

近畿大学教職員組合（以下、本組合）は、学校法人近畿大学（以下、貴法人）に対し、世耕理事長による貴法人の政治利用＝私物化の停止を要求する。

貴法人は、これまで自民党国会議員を公募でない形で大学教員として採用したり、講演を依頼したり、あるいは卒業式のゲストに呼んだりしている。

また、世耕理事長が選挙に出馬する際には、教職員が様々な形で選挙協力を求められるという情報もある。古くは、世耕政隆総長の時代、附属高等学校・中学校の教員が、総長の出馬する選挙に合わせて選挙区に転居していたとか、世耕弘成理事長の出馬の際、学内に選挙事務所が設置され、事務職員が大学業務の一環として投票依頼電話をかけるといった仕事をさせられていたという証言を得ている。また、近年でも、事務職員が有給休暇を取得して選挙事務所の手伝いに行っていることから、同様のことが行われているだろうと推測する。有休取得による手伝いは自発的な行為だとしても、同調圧力を感じる職員がいれば一種のハラスメントであり、労働環境の悪化にも繋がる。

そして、こうした行為は理事長による貴法人の政治利用＝私物化にほかならず、学校の公共性を規定する教育基本法第 6 条と私立学校法第 1 条、および政治的中立性を規定した教育基本法第 14 条第 2 項にも抵触するため、本組合は直ちにこれをやめるよう求める。

2 月 20 日の団体交渉の際に回答せよ。

以上